

SHIRATAKA
PUBLIC
RELATIONS

しら たか 広報

しらたか協働のまちづくり推進事業②
平成15年度建設予定の
白鷹ソフト小村入居者を募集します③
平成14年度白鷹町行財政改革実施計画の
進捗状況をお知らせします④
平成15年度福祉事業のご案内⑥
消防表彰受賞者のみなさん⑨
第19回サンシャイントライアル&
トレッキング開催⑩

6.13
JUN 2003
NO.874



田んぼの学校

5月18、19日、鮎貝堰土地改良区の教育支援プログラム「田んぼの学校」で、鮎貝小学校の児童が田植えを体験しました。18日は6年生と保護者、19日は5年生がそれぞれ挑戦。今後は、秋の収穫祭へ向けて、除草や稲刈りなども体験する予定です。

しらたか協働のまちづくり推進事業

—— これから「まちづくり」はみんなの手で！ ——

さらに住み良いまちづくりに向けて

「協働のまちづくり」の検討を始めます。

「まちづくり」といえば、これまで、どちらかといえば行政が中心となっていたが、最近では「まちづくり」にいろいろな形で住民が参加したり、ボランティアやNPO（特定非営利活動法人）といった住民主体の活動が活発化する中で、住民参加による「住民自

「協働のまちづくり」への

新しい試みⅠ
鮎貝まちづくりワークショップ



鮎貝市街地の将来をみんなで検討

「協働のまちづくり」とは

住民（住民団体、事業者も含む）と行政が、同じ目標に向かって、互いの状況等を理解し、対等な立場で、互いに持っている力を出し合いながら協力して進めるまちづくり。

治」が大切であると考えられるようになってきました。

白鷹町でも、各区を中心とした地縁的な活動は以前から行われてきましたが、それらに加え最近では、各種交流事業の実施をはじめ環境保全活動など、自分たちの地域をさらに良くするための住民主体の活動が活発化してきています。昨年度は、こういった町民の皆さんの主体的な地域づくりの取り組みを中心として長年のまちづくりが評価され、

「農村アメニティ・コンクール」で最優秀賞を受賞することになりました。

一方で、住民ニーズの多様な化や厳しい財政状況、地方分権の推進など「まちづくり」を取り巻く多くの課題もあるわけですが、これらに対応するためには、今後、より一層特色のある自立した「まちづくり」を進めていく必要があります。また、これからの「まちづくり」は行政だけで行うのではなく、同じ目標に向かって、町民の皆さんと町が一体となって推進し、町民の皆さんが自信を持って暮らせるようにしていかなければなりません。

このようなことから、町では今年度、『しらたか協働のまちづくり推進事業』として、町民の皆さんと「協働のまちづくり」を推進するための検

「協働のまちづくり」への

新しい試みⅡ

しらたかアダプト（里親）

プログラム



里親となってフラワーロードパークの環境美化運動

討作業を行います。

快適な居住環境の中で、生活している人がいきいきとして暮らしやすい住民主体の「まちづくり」に向けて、情報共有をはじめ計画づくりへの参画、協働による事業の実施など、「まちづくり」への参画や協働のあり方について皆さんと一緒に考えて行きます。

■問い合わせ

企画課 企画・鮎貝まちづくり推進係（担当・菅原、大木

☎ 85-6123、FAX 85-2128）

「協働のまちづくり」の 検討委員を募集します

検討委員は約30人の予定で、そのうち約20人を町民の皆さんから募集します。検討会議は、小グループによるワークショップ形式も取り入れながら、できるだけ楽しく、気軽に話ができるように進める予定です。ふるってご応募いただき「協働のまちづくり」についてご意見をお聞かせください。

募集の概要

募集人数	20人程度
検討期間	平成15年7月から平成16年3月頃まで
会議等	期間中10回程度開催の予定 原則として夜（7時～9時頃）開催します
応募方法	電話かFAXで企画課までご連絡ください
応募締切	6月23日（月）午後7時まで
その他	応募者多数の時は調整させていただく場合があります

平成15年度建設予定の 白鷹ソフト小村入居者を募集します

白鷹ソフト小村は、情報関連産業が集積し構成する小さな「村」です。

今年度建設予定のAタイプ1棟、Bタイプ1棟の入居者を募集します。



Aタイプ



Bタイプ

●所在地 白鷹町大字鮎貝

(鮎貝土地区画整理事業地内)

●ビジネスオフィスの概要

《Aタイプ》

木造2階建(233・6㎡)

オフィス(約70㎡)、会議室、

サーバー室(約11㎡)、休憩室、

更衣室、湯沸室、専用駐車場

3台分、外部倉庫など

《Bタイプ》

木造平屋建(102・6㎡)

オフィス(約53㎡)、会議室、

休憩室

《その他の共通設備》

空調設備、電話設備、ネット

ワーク環境(光ファイバーに

より町総合情報センターを経

由し、インターネットへ接続、

LAN用端子設置済み)、ユニ

ットバス、OAフロア

●入居条件等

(1)入居資格

以下のすべてを満たすこと

が必要で

・町内に事業所を有する、ま

たは有する予定のかた

・情報産業を営んでいるかた、

または営もうとしているかた

・税を完納しているかた

(2)入居条件

①入居期間 5年以内。ただ

し、希望により更新可能。

②費用負担(月額)

A棟使用料:5万7000円

B棟使用料:3万円

そのほか、使用に伴う経費

は実費負担。

●応募方法

応募は、申請書に必要事項

を記入、押印したうえで、添

付書類を添えて、白鷹町商工

観光課へ提出してください。

(1)募集期限:6月30日(月)

(郵送の場合は当日消印有効)

(2)提出書類 各1部ずつ(所

定の書式はホームページより

ダウンロードできます。)

・使用許可申請書

・企業概要

・事業計画書

・定款(法人の場合)

・法人登記簿謄本または住民

票の写し

・直近3期分の決算書(3期

に満たない場合は全部及び決

算見込書)

⑦納税証明書

■申込・問い合わせ

〒992-0892 白鷹町

大字荒砥甲833番地 商工

観光課(☎85-6136)

白鷹町振興審議会委員を募集します

白鷹町振興審議会は、町長の諮問に応じ、町の振興計画の策定や変更などについて審議したり、計画の実施に必要必要な調査を行ったりする機関です。

審議会の委員は条例で25人以内となっていますが、協働のまちづくりに向け皆さんの声を町政に反映させるため、5人を公募することとなりました。

募集の概要は次のとおりですので、ふるって応募いただき、皆さんの声をお聞かせください。

委員の名称	白鷹町振興審議会委員
募集人数	5人
任期	任命の日から平成17年3月31日まで
応募資格	白鷹町内に住所があり応募時点で満25歳以上のかた 原則として、白鷹町の他の審議会等の委員でないこと 年2～4回程度の会議等に出席できること 白鷹町の議員及び職員でないこと
応募方法	所定の応募用紙(企画課に準備してあります)に必要事項を書いて企画課へ提出(郵送可)
応募締切	6月27日(金) 当日消印有効
選考	委員選考審査会で審査
結果	応募者全員に通知
その他	身分: 非常勤特別職、委員報酬: 6000円/日

■問い合わせ 企画課 企画・鮎貝まちづくり推進係 (☎85-6123 担当: 菅原、大木)

平成14年度白鷹町行財政改革実施計画の 進捗状況をお知らせします

平成14年度は、次のような事項について取り組んできました。平成15年度も引き続き実施計画に基づき行財政改革に取り組んでいきます。行財政改革の推進について、皆様のご意見をお待ちしています。

■問い合わせ 総務課庶務係（☎85－6120）

平成15年3月31日現在

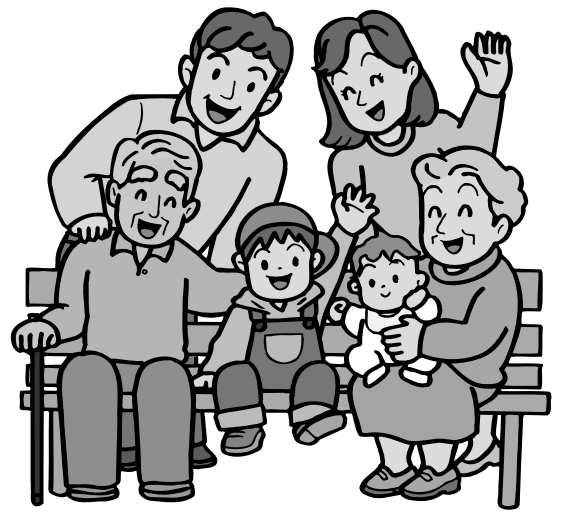
取り組み事項	実施計画	14年度の進捗状況
1. 事務事業の見直し	1) 事業成果の確認 ・事務事業評価システムの導入	①重要事業及び各係1事業を抽出し、56事業について試行的に実施
	2) 行政ニーズの把握 ・移動町長室の開催 ・広報係直通便の継続実施 ・電子メールによる町長直通便の実施	①移動町長室 2カ所開催 なお、市町村合併座談会について36カ所 ②広報係直通便 45件 ③電子メールによる町長直通便はプライバシーを考慮して、町長に直接見ていただいている。
	3) 事務事業の民間委託の推進 ・町立病院事務（医事事務）の委託 ・民間活力の導入による町道、林道の維持管理 ・調理場、保育園・病院の調理部門の業務委託検討	①医事事務については平成15年度より実施予定 ②町道等については臨時職員による維持管理に移行済み ③調理部門は民間に委託する（病院の調理部門から実施するものとし、実施時期は公営企業法の全部適用を踏まえて決定する。）
	4) O A 化の推進 ・費用対効果を十分踏まえた各種システムの導入 ①住民基本台帳ネットワークシステム構築 ②L G W A N（総合行政ネットワーク）システム	①平成14年度一次稼働、平成15年度二次稼働の予定 ②平成15年度、国及び県と町が接続される予定
	5) 公共工事のコスト縮減 ・公共工事の総合的なコスト縮減 ・建設副産物や工事発生土の有効利用	①国土交通省が定めた「公共工事コスト縮減対策に関する新行動指針」に基づき実施済み ②予定価格の事前公表による入札制度の改革 ③建設副産物、工事発生土の有効利用 50件
	6) 主体的な住民の地域づくりの支援 ・まちづくり総合助成事業、生涯学習助成事業の実施	①まちづくり総合助成事業 3件 ②生涯学習助成事業 3件
2. 組織機構の見直し	1) 町民ニーズに対応できる組織機構の確立 ・係制の見直し検討 ・地域住民の自主的、主体的な活動による公民館運営 ・公立の役割を堅持しつつ、保育分野を民間に委託する方向での検討	①公民館については、地域づくりの中核施設として、地域の主体的な運営ができる機能とする。（職員の配置はしない。実施時期については平成17年4月からとする。） ②保育園については、民間に委託する。（実施の時期は全保育園一斉とする。受け入れ団体の体制整備、委託の方法も十分検討されなければならないので、具体的には平成15年度末まで方向性を定める。）
	2) 各種審議会のあり方検討 ・各種審議会の設置の見直し ・各種審議会への女性の登用	①平成14年度末現在の女性登用率 24.66%
3. 定員管理及び給与の適正化	1) 適正な定員管理の推進 ・定員適正化計画の策定と推進 ・事務改善委員会による積極的な組織機構の見直し	①職員数 対前年比3名減（4月1日現在） ②組織機構の見直し ・収入役事務の助役兼掌 ・税務課と出納室を統合し税務出納課を設置 ・建設課と上下水道課を統合し建設水道課を設置 ・係の新設・改編・統合 新設 2係 統合 11係を5係に
	2) 適正な職員の給与水準の確立 ・高齢者の昇給停止制度の導入 ・能力評価システムの導入検討 ・職員給与の公表	①58歳昇給停止の実施 ②職員給与の公表は広報12月12日号に掲載 ③特別職の給与、管理職の管理職手当の削減 ・町長7% 助役3% 教育長2% 管理職手当10%を平成16年3月まで

取り組み事項	具体的事項	現在の進捗状況
	3) 特殊勤務手当の見直し ・ 手当の必要性の検討と見直しの推進	①病院医師の特殊勤務手当の見直し ・ 出張診療手当の廃止。 ・ 分娩手当・手術手当・往診手当の引き下げ 5/100 ②旅費支給基準の見直し
	4) 時間外手当の縮減 ・ 係制の見直しの検討（再掲） ・ 時間外命令の徹底 ・ 時間延長（窓口等）と時差出勤の導入	①時間外手当の支給 前年度当初予算対比10%減（見通し） ②平成14年10月より毎週月曜日（休日等であれば最初の勤務日）を午後7時まで全職場で業務延長の体制とし、時差出勤で対応。
4. 職員の能力開発	1) 職員の育成 ・ 人材育成基本方針の策定	①人材育成基本方針策定委員会を設置し計画策定に取り組んでいる。
	2) 職員研修の充実 ・ 研修体系の確立 ・ 町独自研修の実施 ・ 市町村職員研修所、山形県職員研修所等主催の研修会への派遣	①人材育成基本方針と連動した体系の確立を図る ②町独自研修 ・ 新採職員研修、接遇研修、新採予定職員研修 ③派遣研修 ・ 市町村職員研修所 1人 ・ 山形県職員研修所 26人 ・ 置賜職員研究協議会 4人 ・ その他 8人
	3) 人事交流の実施 ・ 山形県等との交流人事の実施 ・ 民間企業等との人事交流の検討	①県への派遣職員1名 県からの派遣職員2名
5. 行政の情報化の推進と行政サービスの向上	1) 行政情報の電子化 ・ 申請書等の配信システムの導入 ・ 提供情報更新頻度の拡大	①ホームページから申請等様式のダウンロード可能。
	2) 開かれた町政を目指して ・ 広報、インターネット等を活用した行政情報の積極的公開	①14年度は本町の最大の課題であった「市町村合併」問題について特集を組むなど、行政情報、課題の提供を行ってきた。
	3) 来庁者に優しい役所 ・ 来庁者対応マニュアルの作成 ・ ご意見箱の設置	①来庁者対応マニュアルを作成、全職員に配布。
6. 公共施設の設置及び管理運営	1) 公共施設の整備 ・ 施設利用者数の目標設定と報告	
	2) 既存施設の活用 ・ 広域連携による施設整備のあり方検討 ・ 既存施設の有効活用	①遊休公共資産の売却等の検討
	3) 公共施設の運営コストの縮減 ・ 効率的な施設管理 ・ 民間活力活用による施設管理の検討	①蚕桑紬パーク、スカイパーク、子ども交流館、萩野ふれあい館などの管理を地元地区に委託している。
7. 財政及び公営企業の健全化	1) 財政の健全化 ・ 経常経費の削減 ・ 特別会計への繰出し金のルール化	①予算編成時に経常経費のマイナスシーリングを実施。物件費については3.1%の減とするも、公債費等の増により経常収支比率は高くなっている。
	2) 補助金の見直し ・ 外部委員による補助金検討委員会の設置	①補助金検討委員会は設置していないが、平成14年度予算編成時でマイナス10%のシーリング、平成15年度予算編成ではさらにマイナス5%のシーリングを実施
	3) 自主財源の確保 ・ 収納率向上対策委員会の機能強化	①税務出納課に収納管理係を新設 ②収納率向上対策のための研修会実施
	4) 出資法人等の情報公開 ・ 第3セクターや特殊法人の運営状況等の公開	①白鷹町土地開発公社、(財)白鷹町アルカディア財団の決算状況については実施済み（議会に報告）
	5) 財政指標の公開 ・ 予算、決算など分かりやすい財政情報の公開 ・ 一般会計のバランスシートの作成と公開	①予算概要書「わかる！！ まちのしごと」を発行。予算の概要、決算の概要を町報等で公表。 ②一般会計のバランスシートを作成。概要を広報等で公表。
※行財政改革の推進方策	・ 白鷹町行財政改革本部の設置 ・ 白鷹町行財政改革推進委員会（仮称）の設置と進捗の確認、推進方策の提言	①引き続き町長を本部長とする行財政改革本部を設置。さらに庁舎内に行財政改革推進検討委員会を設置し、課題ごとに推進方策を検討している。 ②白鷹町行財政改革推進懇話会を設置

ど存じですか？ 福祉サービス

平成15年度福祉事業のご案内

(介護保険サービスを除く)



心身障害者福祉

●重度障害者介護者激励金

65歳以下の重度障害者（一部該当しない障害があります）を介護しているかたに対し、介護者激励金を支給します。

条件 身体障害者手帳1～2級及び療育手帳A所有の20歳以上在宅の介護者

給付

- ・7万円（生計中心者の所得税3万円未満）
- ・3万円（生計中心者の所得税3万円以上）

●身体障害者更生医療費給付事業

更生医療費を給付し、福祉の増進を図ります。

条件 当該身体障害者の治療に対する医療

給付 医療保険の個人負担分の一部を給付

料金 町民税所得税に応じて

●障害者支援費支給事業

心身障害者の施設利用、居宅生活を支援します。

- ・更生施設利用
- ・ホームヘルプサービス
- ・ショートステイ（短期入所）

・デイサービス、グループホーム（知的）

条件 65歳未満の身体障害者手帳及び療育手帳所有の在宅者で支援及び指導が必要なかた

料金（町の徴収基準による）

利用者が20歳以上の時は本人の収入、利用者が20歳未満の時は扶養義務者の所得税に応じて

●心身障害者福祉タクシー利用等助成事業

タクシー料金の一部（自動車燃料費助成かどちらか一方）を助成します。

条件

- ・身体障害者手帳1～3級のかた（ただし、下肢機能障害は1～4級のかた）
- ・療育手帳A、Bのかた
- ・精神障害者保健福祉手帳1～2級のかた

利用 年間福祉タクシー券（540円20枚綴）を1冊交付。腎臓障害で透析のため通院のかたは2冊。

●自動車燃料費助成事業

自動車燃料費の一部（タクシー料金の助成を受けていないかた）を助成します。

条件 自動車税（軽自動車）の減免を受けていて、次に該当するかた

- ・身体障害者手帳1～3級（下肢機能障害4級）のかた
- ・療育手帳、精神障害者保健福祉手帳1級のかた

利用 年間自動車燃料費助成券（500円12枚綴）を1冊交付。腎臓機能障害で透析のため通院のかたは2冊。

●重度身体障害者日常生活用具給付事業

障害者が家庭生活を営むうえで不便を解消し、自立した生活を支援します。

条件

身体障害者手帳所有のかた

利用 ベッド、浴槽、湯沸器、便器、手すり、住宅改修費給付等

料金 町民税所得税に応じて

●障害児、知的障害者日常生活用具給付事業

障害児者が家庭生活を営むうえで不便を解消し、自立した生活を支援します。

条件

身体障害者手帳、療育手帳所有のかたなど

利用 ベッド、浴槽、湯沸器、便器、手すり、電磁調理器等

料金 町民税所得税に応じて

●重度身体障害者介護車両改造費支給事業

車椅子利用等の障害者を介護者の車両に乗られるように、車両を改造する場合、これを支援します。

条件

身体障害者手帳所有のかたで次に該当するかたなど

- ・下肢障害が1～2級のかた、体幹障害が1～3級のかた

利用 車両改造費の2分の1で、補助額20万円限度

●身障者、身障児補装具給付事業

障害者が家庭生活を営むうえで不便を解消し、自立した生活を支援します。

条件

身体障害者手帳所有のかたで障害により必要なかた

利用 必要な補装具を支給

料金 町民税所得税に応じて

老人福祉

●介護予防・生活ささえ合い事業

介護保険の円滑な実施のため、高齢者が要介護状態に陥ったり、状態が悪化すること

がないようにする介護予防施策や自立した生活を確保するために必要な支援を行います。

ホームヘルプサービス（生活管理指導員派遣事業）

条件 65歳以上で介護保険に該当しないかたで、日常生活で支援及び指導が必要なかた
利用 家事援助、一週間2回以内で1回2時間未満

料金 介護保険制度と同じ1割負担

デイサービス（生きがい活動通所事業、外出支援サービス事業）

条件 65歳以上で介護保険に該当しないかた

利用 月曜日から金曜日の間で概ね1回、午前10時から午後3時まで

料金 1回500円

場所 老人福祉センター ショートステイ（生活管理指導短期宿泊事業）

条件 65歳以上で介護保険に該当しないかたで、生活支援及び指導が必要なかた。介護者が冠婚葬祭等のときなど

利用 7日間以内／月

料金 1日あたり2000円

寝具洗濯乾燥消毒サービス

条件 寝たきり老人、単身老人（年2回以内）

利用 寝具3点など（マットレス等）を自宅に訪問して運搬、洗濯乾燥消毒、配達

料金 1回1000円

配食サービス事業

概ね週1回一人暮らし老人

または老人夫婦世帯に配食

料金 1回200円

家族介護教室事業

痴呆等老人の介護をしている人の教室

●高齢者敬老祝金支給事業

長寿を祝福し祝金を支給します。

給付 1月1日で数え100歳のかたに30万円（施設入所者10万円）を支給

●高齢者寿賀祝品支給事業

長寿を祝福し祝品を支給します。

条件 数え77歳、80歳、88歳、99歳

給付 77歳、80歳、88歳は町の賀詞・祝品、99歳は県の賀詞・祝品及び町の祝品（敬老会で支給）

●ねたきり老人介護者

激励金支給事業

ねたきり老人を介護しているかたに対し、介護者激励金を支給します。

条件 6カ月以上の在宅の介護者

給付 3万円

●おむつ支給事業

常時失禁状態にあるねたきり老人等に対しおむつを支給します。

条件 世帯の収入額合計が（100万円×世帯員数＋600万円）以下で、65歳以上かつ3カ月以上の在宅のねたきり老人等（入院中は該当しません）

給付 現物（1カ月あたり8000円相当以内）

●家族介護用品支給事業

ねたきり老人等に対し介護用品を支給します。

条件 介護保険の介護度4、5で町民税非課税のかた

給付 現物（おむつ、清拭用品等）

●老人家庭除雪費支給事業

自力で雪降ろしできないかたに対し、除雪費を支給します。

条件 住民税非課税世帯で一人暮らし老人世帯またはこれに準ずる世帯

利用 屋根の雪降ろし 1回
当り8100円以内で年2回以内

●老人世帯等除雪支援事業

自力で除雪できない65歳以上の老人のみ、生活通路の除雪支援を行います。

内容 出入り口の確保のため、人的除雪を行います。

●緊急通報サービス事業

一人暮らしのお年寄り等が急病や災害などの緊急時に、ごく簡単な操作で受信センターに通報することのできる機器の設置を行います。

条件 単身老人世帯又は65歳以上の老人のみ世帯、またはこれに準ずる世帯（今年度は40世帯）

利用料 1月500円

●介護保険における

低所得利用者負担対策

介護保険において、利用者負担金が所得に関係なく一律になったのに伴い、相対的に低所得者の負担が増えたことにより、生活困難になるのを防止するため、低所得者の利用者負担を軽減します。

介護保険法施行時の利用者に
対する軽減

（平成11年度に利用したもの）

・特別養護老人ホーム

措置の時の利用者の負担金が
限度（5年間介護保険で負担）

・ホームヘルプサービス

利用者負担15年～16年度6%
社会福祉法人による利用者負担額減免措置事業

＊町民税非課税世帯で世帯収入が（40万円×世帯員数＋50万円）以下のもの

・特別養護老人ホーム介護負担、食事、日常生活費を2分の1にする。

・ホームヘルプサービスの利用者負担金を2分の1にする。

申請先・問い合わせ
健康福祉課福祉係
（☎86-0111）

白鷹町環境審議会委員を募集します

白鷹町環境審議会は、町長の諮問に応じ、町の良好な環境の保全及び創造並びに環境基本計画などについて審議する機関です。

審議会の委員は条例で13人以内となっていますが、心豊かな美しい郷づくりに向け、皆さんの声を町政に反映させるため、3人程度を公募することとなりました。

募集の概要は次のとおりですので、ふるって応募いただき、皆さんの声をお聞かせください。

委員の名称	白鷹町環境審議会委員
募集人数	3人程度
任期	任命の日から平成17年3月31日まで
応募資格	白鷹町内に住所があり応募時点で満25歳以上のかた 原則として、白鷹町の他の審議会等の委員でないこと 年2～4回程度の会議等に出席できること 白鷹町の議員及び職員でないこと
応募方法	所定の応募用紙(町民課に準備してあります)に必要事項を書いて町民課へ提出(郵送可)
応募締切	6月23日(月) 当日消印有効
選考	委員選考審査会で審査
結果	応募者全員に通知
その他	身分：非常勤特別職、委員報酬：6000円/日

■問い合わせ 町民課くらし・環境推進係 (☎85-6131 担当：衣袋)

「白鷹町最上川夢の桜街道プラン」

調査・検討委員募集

昨年度、町では、「白鷹町の最上川夢の桜街道プラン」を策定し、町内外に提案してきました。

このプランは、山形県の母なる川「最上川」沿いに桜で包まれた街道を設定することにより、観光客などを呼び込み、地域経済の活性化に努めていこうというものです。

県内第1号の実現に向けた取り組みを皆さんとともに展開していきたいと存じますので、是非お力をお貸しください。



◆今年度調査・検討計画(案)

- ①調査・検討委員募集 6月
- ②スケジュールの検討 7月
- ③調査会(最上川堤防散策) 7月(9月)
- ④検討会 9月・10月
- ⑤モデル事業(植樹)実施 11月
- ⑥検討会 2月

◆募集人員 おおむね30人

◆募集受付 6月30日(月)まで(以降、賛同されるかたにつきましては、随時受け付けます。)

■連絡先

企画課 企画・鮎貝まちづくり推進係

担当・大木

☎85-6123 / FAX85-2128

E-mail: kikaku@so.town.shirataka.yamagata.jp

消防表彰 受賞者のみなさん

【山形県知事表彰】

○金条章Ⅱ第3分団

○特別功労章Ⅱ小口尚司・平成和

○功労章Ⅱ鈴木義昭・中川修一・佐藤保弘・川村宗一・佐藤孝・竹田重美・衣袋清三郎・小形勇人

○功績章Ⅱ佐々木誠司・金田敏春・金田茂晴・荒木健一・大滝丈夫・樋口義一・高橋健一・竹田美智雄・佐藤貞蔵・佐藤清・小野吉広

○精練章Ⅱ安達正幸・小林文



広・田苗政一郎・渡部正弘・鈴木義幸・穴戸仁・土屋貞治

・横沢新一・黒澤広明・岡崎男也・工藤祐一・安部宏信・田中良紀・橋本忠敬・鈴木晃・高田正浩

○永年勤続退団者Ⅱ大滝龍一・中川剛・古名茂・今哲

○消防団活動貢献事業所Ⅱ山形部品株式会社

○功績章Ⅱ大木弘松

○精練章Ⅱ小口尚司

【山形県消防協会長表彰】

○竿頭綬Ⅱ第3分団

○優良章Ⅱ金田敬・丸川政志・丸川憲康・羽田栄治・今嘉徳・土屋毅一朗・熊坂勝則・橋本英一・横山芳則・川部秀幸・中村洋昌・西村富雄・新野直樹

○永年勤続章（25年）Ⅱ

小林孝次

○永年勤続章（20年）Ⅱ齋藤正明・大木弘松・樋口良弘・梅津守一・船山寛・川村勝義・伊藤俊和・金子勝広・横沢

安弘・菅野健一・長谷川新悦・衣袋賢一・紺野喜一

○永年勤続章（15年）Ⅱ中川修一・佐藤保弘・竹田英美・小野吉広・本木修・小林真・横山芳則・大滝孝一・江口幸一・稲葉稔・迎田藤一郎・大江勝則・齋藤正人・衣袋勝美・佐竹仁一・小林康成・長谷川俊彦・富永洋志・菅間直浩・大木光明・岡田正敏・工藤徳義・菊地智

○永年勤続章（10年）Ⅱ鈴木晃・吉村秀昭・石山雄一・江口政昭・衣袋哲也・新野健治・紺野仁・高橋賢一・長谷部淳一・新野貴弘・丸川敏治・金子一孝・高木薫・宮澤滋晴・山口孝弘・白田悟・樋口俊之・横澤直樹・笹原広輝・野口啓三・山口利道・川上智勝

菅野博志・岩崎謙一・小関敦広・高田慎一・菅間務・菅間健一・衣袋一弘・鈴木守・大滝邦弘・高橋秀樹・梅津祐一・大滝敏広

【山形県消防協会西置賜支部長表彰】

○優良機関Ⅱ第2分団第5部第1班

○優良消防団員Ⅱ金田利之・本木修・小林真・小林浩一・吉村正人・佐藤敏宏・片倉健博・横澤良一・土屋龍美・梅津憲一・竹田昭弘・原田雄一・橋本進一・原田純・大滝孝一・田中幸博・菅間正・菅光宏・小形一美

○優良運転者Ⅱ佐藤敏宏・馬場範之

○白鷹町長感謝状Ⅱ

○幹部退団者Ⅱ齋藤正明・大

木弘松・相模敏浩・鑑光浩・高橋和郁・高橋弘寿・金子勝広・伊藤俊和・今間秀一・村上伸一・衣袋勝美・鈴木利昭・佐竹仁一・橋本直樹・竹田英美・長谷川俊彦・紺野喜一・小野吉広・船山寛・小林義直・丹野和彦・塩川文和・川村勝義・小松与志雄・江口幸一・羽田栄治・梅津憲一・衣袋哲也・岡崎洋・松木健一・新野健治・原田雄一・熊坂勝則・小林和春・横山芳則・川部秀幸・今野秀春・菅原淳一郎・菅間直浩・鈴木和幸・富永洋志

○永年勤続退団者Ⅱ中川賢一・中川篤美

○火災予防啓発活動者Ⅱ鷹山小学校・中山小学校

○無火災記録区Ⅱ貝生区・中山区

○災害現場協力者Ⅱ稲葉三恵・江口信利

【白鷹町消防団長表彰】

○賞詞Ⅱ今野勉・金田修・中川勝・宮澤裕・佐藤義則・衣袋正人・那須悟・奥山光晴・菅昌道・小口弘幸・齋藤晃・今春樹・大滝和弘・加藤裕之・芳賀貴幸・山口陽一郎・松野真樹・加藤隆広・山川努

○白鷹町消防団長表彰Ⅱ

○賞詞Ⅱ今野勉・金田修・中川勝・宮澤裕・佐藤義則・衣袋正人・那須悟・奥山光晴・菅昌道・小口弘幸・齋藤晃・今春樹・大滝和弘・加藤裕之・芳賀貴幸・山口陽一郎・松野真樹・加藤隆広・山川努

○白鷹町消防団長表彰Ⅱ

○賞詞Ⅱ今野勉・金田修・中川勝・宮澤裕・佐藤義則・衣袋正人・那須悟・奥山光晴・菅昌道・小口弘幸・齋藤晃・今春樹・大滝和弘・加藤裕之・芳賀貴幸・山口陽一郎・松野真樹・加藤隆広・山川努

○白鷹町消防団長表彰Ⅱ

○賞詞Ⅱ今野勉・金田修・中川勝・宮澤裕・佐藤義則・衣袋正人・那須悟・奥山光晴・菅昌道・小口弘幸・齋藤晃・今春樹・大滝和弘・加藤裕之・芳賀貴幸・山口陽一郎・松野真樹・加藤隆広・山川努

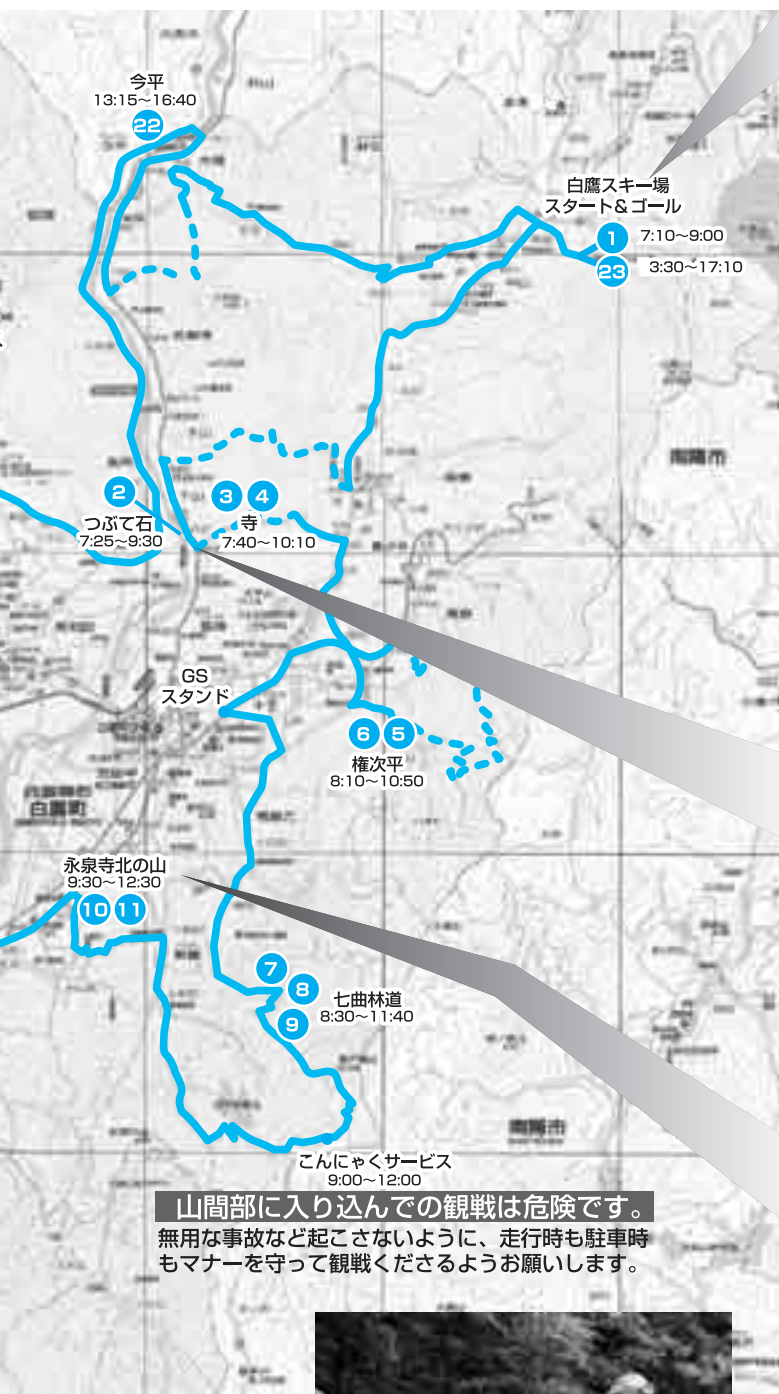


キング開催



6/14日 15日
スタート&ゴール
白鷹スキー場

サンシャイントライアル&トレッキングには、全国各地から300名あまりで行くには困難と思われる大岩や滝を登り、崖を見事なバランス感で乗りこなして興奮してしまいますね。
応援をお願いします。
本日のパラダイスクラス(中上級者)の見どころをご紹介します。



■白鷹スキー場 スタート&ゴール……主会場は白鷹スキー場です。残雪と新緑の遠くの山々をバックに、朝もやの中スタート台をあとにします。約10時間に渡る競技に挑み、最後の勝負所としてここに設けられた最終セクションで真剣なトライアルが繰りひろげられます。



■つぶて石……絶好の観戦ポイント。場所は黒滝橋の直下のつぶて石。つるつるすべる岩盤と起伏が難しい場所です。慎重なアクセルワークとバランス感覚をご覧ください。(駐車スペースがありません。係の指示にしたがってご観戦ください)



■永泉寺北側の山……ここは絶好の観戦ポイントです。場所は畔藤の丸吉コンクリートさんの東側の山。3段の崖を一気に駆け上がる見応えのあるセクションです。

(23ch)で放映します。今年ライダーたちと大会の裏方スえします。どうぞお楽しみに!



第19回 サンシャイントライアル&トレッキング



■黒鴨じゃぶじゃぶ広場……おなじみのセクションです。2メートルの大岩越えなど派手なアクションが見られるダイナミックなセクションが人気です。もっとも大勢の観客の中でトライする選手は冷や汗ものなのですが(_ ;)。



■林道を走る……コース上ではあちこちで手を振ってくださるシーンが見られます。日本中からやってくる選手たちにとっても嬉しいことです。ご声援よろしくお願いします。



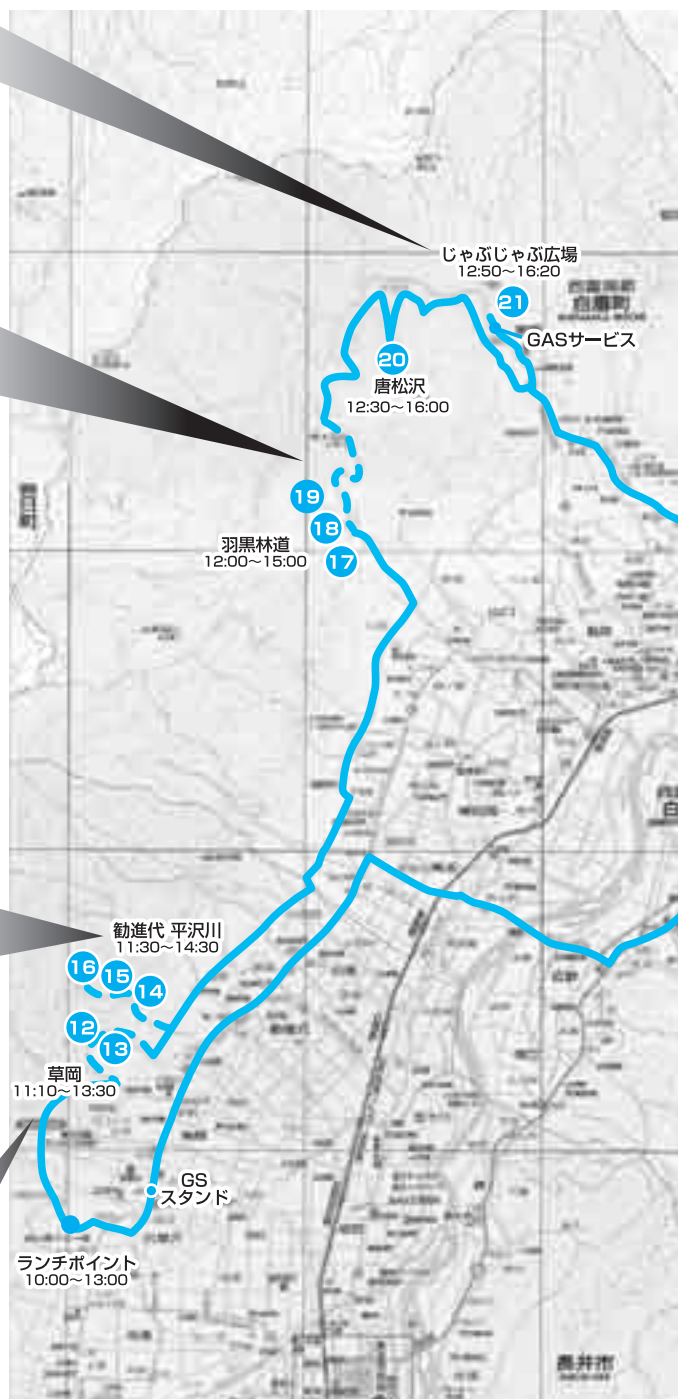
■勸進代……枯れ沢を利用した連続する大小様々な岩をつぎつぎと越えなければならない難セクション。選手は下見をした上で自分の走るラインをイメージしてトライします。



■コース上の難所……サントラのコースにはいくつかの廃道や古い道形を利用した難所が設定されています。うっそうとした草藪が行く手を阻み、ぬかるみに足を取られないように慎重に慎重に……ちょっと冒険している感じの緊張感です。

大会プログラムは、白鷹町内のガソリンスタンドおよび、コンビニ、ポスターのある商店で差し上げております。

■サントラの見どころをご案内します……今年もサンシャイントライアルの選手が参加します。現代の機械馬を駆り、バイクで覚悟でクリアしていくトライアル。見ていても思わず興奮沿道でのご声援はなによりの励みです。どうぞ手を振る技量に応じた3つのクラスで技を競います。ここでは日曜



■サントラ特別番組【YTS山形テレビ】のご案内

「サンシャイントライアル2003」特別番組をYTS山形テレビ(23ch)のサントラの大会の様子を、6月の豊かな緑の景色のなかで、ライダーたちの交流と熱い感動のドラマをあますところなくお伝えします。

6月21日(土)16:30~16:55 YTS山形テレビ(23ch)



春の交通安全県民運動 ちびっこ警察官からメッセージ

5月12日、春の交通安全県民運動の長井地区出発式が長井警察署前で行われ、高齢者と保育園児による安全宣言で、運動をスタートしました。その後、警察官に扮したひがしね保育園の岡野成君と衣袋理佳ちゃんが町長室を訪れ、橋本町長に「交通ルールを守って交通事故に遭わないように気をつけます。安全なまちになるようにお願いします」と交通安全メッセージを伝達しました。



健康を守るお手伝いをします 町立病院の外科に市原征洋先生が着任

市原先生は、酒田市出身で専門は外科の消化器系。県立中央病院勤務を経て平成9年～11年まで白鷹町立病院に勤務されました。その後、町立八幡病院などで診療され、この度再度赴任されました。「6年前の赴任のときは独りでしたが、在職中に結婚し今回は家族3人で引っ越して来ました。地域医療全般にわたりお役に立てればと思っています。外来日は月曜日です。お気軽に受診してください」と話してくださいました。



深山和紙振興に貢献 横沢正さん(深山)に感謝状

5月23日、横沢正さん(深山)に町から感謝状が贈られました。横沢さんは、深山和紙振興研究センターを中心に活動してきましたが、今年3月末で引退。18年間にわたって深山和紙開発委員会の代表を務められ、また、製作した和紙がべにばな国体の賞状に採用されたほか、町内の全小中学校や東北芸工大などで卒業証書にも使われるなど、深山和紙の振興に貢献されました。



友情の輪を広げよう こくぞう様ヤングサミット

5月13日、白鷹山の虚空蔵尊祭礼に合わせ「こくぞう様ヤングサミット」が開催されました。このサミットは2年前から開催されており、今年は白鷹山ろくにある5つの小学校の児童が参加。白鷹町からは中山小と鷹山小の児童が参加しました。児童たちは、学校紹介として歌や踊りなどを披露。多くの登山客から盛んな拍手が送られていました。その後、メッセージを交換し合い、友情を深めていました。

地域の小・中学生に 勇気と感動を

がんばれ！白鷹ジュニア！

第6回山形県ジュニア駅伝競走大会「白鷹町チーム顔合わせ会」

8月3日(日) 上市市蔵王

高原坊平クロスカントリーコースにおいてジュニア駅伝競走大会が行われます。町内各小中学校より選抜された代表候補選手により、数回の練習会、記録会を経て白鷹町チーム選手が決定されます。5月15日には代表候補選手、監督、コーチ、マネージャーの顔合わせ会が開催され、大会に向けて取り組みを開始しました。ご声援よろしく願います。

なお、6月は、毎週月・水

・金曜日午後6時30分より、

荒砥小学校グラウンド、健康

福祉センター周辺で練習を行

っています。付近をお車で通

行する際は、交通安全に十分

ご注意ください。ご迷

惑をおかけ

しますが、

ご理解、ご

協力をお願

いします。



わたしたちのために役立っています

皆さんが加入している郵便局の簡易生命保険及び郵便貯金は、加入者の身近なところの施設整備などの財源として役立てられています。

白鷹町では、平成14年度に融資を受けた事業は、次のとおりです。(繰越事業分を含む)

簡易生命保険資金対象事業

【過疎対策事業】

荒砥駅周辺整備事業 1億9,350万円

(交流施設整備、荒砥駅館の内線整備)

道路改良整備事業 1億470万円

(高岡柏原線 浅立沼田岩崎線)

計 2億9,820万円



6団体1個人を認定 フラワーロードパークボランティア活動認定式



6月5日、フラワーロードパークボランティアの活動認定式が行われました。これは、今年度より取り組んでいる「しらたかアダプトプログラム(里親制度)」の一つ。町民や企業団体が里親となって公共施設(区域)の世話を担ってもらうものです。今回認定されたのは、町下花街道奉仕会、路傍花の会、衣袋建設他五風会、高橋組、菅原組、町職員クラブ、西村新一さんで、参加人数は約120人です。

衣袋捷二氏が繰り上げ当選

5月20日に選挙会が開かれ、町議会議員に衣袋捷二氏の繰り上げ当選が決定し、当選証書が付与されました。また、26日の臨時会で産業建設常任委員に選任されました。

県高校囲碁大会女子団体戦 で荒砥高校囲碁部が優勝

5月24日(土)、山形南高校で第27回県高校囲碁大会が開催され、個人戦と団体戦が行われました。荒砥高校からは、囲碁部員12人が参加し、女子団体戦でみごと優勝。7月に行われる全国大会への出場を決めました。

女子団体戦

優勝 荒砥高校(大場美紀、

遠藤汐里、金子由香里)

女子個人戦

優勝 大場美紀(3年)

3位 遠藤汐里(3年)

4位 金子由香里(2年)

*個人戦優勝の大場さんは、山形県チームのメンバーとして、8月に行われる全国高校総合文化祭囲碁大会に出場します。

ありがとうございます

平成14年度に小・中学校へ寄付をいただきました

中山小学校へ

竹田喜久子様(荒砥乙)

児童用図書37巻

東根小学校へ

佐藤幸雄様(荒砥乙)

現金8万円

(体育館ステージ幕更新費用の一部として)

西中学校へ

小口長次様(箕和田)

現金3万円

(図書購入費として)

平成15年度白鷹町スポーツ少年団役員をご紹介します

本部

本部長 芳賀繁男

副本部長 橋本吉明

副本部長 川村宗一

指導者協議会

会長 高橋利彦

副会長 岩澤利春

副会長 中村俊章

育成母集団協議会

会長 小谷部仁

副会長 五十嶺敏広

副会長 金田 悟

教育に関する相談に お応えします

子どもに関する相談をお受けします。お気軽にご相談ください。

＜教育相談員＞

高谷 誠司さん

(☎85-3887)



田中 美壽さん

(☎84-1818)



＜西中学校心の教室相談員＞

菊地 昭子さん



＜東中学校スクールカウンセラー＞

2名

＜適応教室(八乙女教室)＞

▼いつ 毎週不曜日、午前9時～11時30分

▼どこで 荒砥地区公民館

■問い合わせ 教育委員会学校教育係(☎85-6144)

緑があざやかな季節になりました。
雄大な朝日連邦を眺めながら、苗がそ
よぐ緑の田園を歩いてみませんか。



●田園コース (広野地区)



正しい歩き方



環境コーナー

**野焼きへの苦情が寄せられています。
ごみは適正に処分しましょう。**

法令基準に適合した焼却炉
を使わずに屋外で焼却するこ
とを野焼きといい、法律で平
成13年4月1日から野焼きが
禁止されています。

ごみの野焼きは黒煙や臭い
が発生し、近隣に対し大変な
迷惑をかけることになります。
また、焼却する過程で、ダ
イオキシンと呼ばれる化学物
質(環境ホルモン)が発生す
るといわれており、生活環境
や人の健康への影響が心配さ
れています

地面に穴を掘っての焼却、
ドラム缶焼却、ブロック積み
焼却等でごみを焼却すること
は、燃焼時の温度の管理や排
ガス対策が行われないため、
有害物質の発生を押さえるこ
とができません。違反すると
懲役3年以下または300万

円以下の罰金またはその併料
に処せられます。

ごみは野焼きせず以下の
処理を行ってください。

●町のごみ収集に出す。

●長井クリーンセンターに直
接搬入する。

●ごみ収集に出せないものは
販売店や許可業者に相談する。

昨年の広報10月号でお知ら
せしました例外とされる行為
であっても、生活環境上支障
を与えたり、苦情のある場合
は改善命令や各種の行政指導
の対象となります。

町では、今年3月に環境基
本計画を策定しました。環境
に優しいまちづくりにご協力
をお願いします。

町民課くらし・環境推進係

(☎85-6131)



平成14年度の主な話題

○学校週5日制の実施に伴い、時間の使い方など学校で教えることも今まで以上に必要であるが、家庭や地域で子どもにどう関わるかが一番重要である。

○不登校や児童生徒の問題行動が表面化している。子育ては「今しかできない」こと。地域・家庭・学校が手を取り合い、互いに子どものためできることを手伝い合うという姿勢が必要である。

○授業時間が減って学力が低下しないか心配である。絶対評価の考え方も含めて、地域や家庭に情報を提供して欲しい。

○授業を実際に拝見し、昔の教育とはずいぶん違っていることに驚いた。2人の先生が授業したり、自分の希望でコースを選んで学習するなど、一人ひとりを大事にしている様子がわかった。

○性教育や禁煙教育の重要性を再認識した。いかにこの分野での家庭と地域の関わりが重要か認識してもらう努力が必要である。

(詳細については、各学校にお問い合わせください)

平成15年度の「白鷹町学校評議員」は、次のかたに委嘱しました。今年度もよろしくお願ひします。

鷹山小学校(5名)					荒砥小学校(5名)					鮎貝小学校(5名)					蚕桑小学校(5名)					学校名	
竹田	安部	安部	横山	小関	奥山	中川	安部	菅原	文屋	御代田	鈴木	小口	菊地	梅津	金田	佐藤	鈴木	長谷部	児玉	氏名	
洋子	良一	宏二	市郎	俊英	茂樹	俊則	マチ子	久美子	正道	智子	浩薫	祐一	豊宗	一郎	悟	菊夫	恵子	洋一	義明		
東中学校(6名)					西中学校(6名)					東根小学校(5名)					中山小学校(5名)					学校名	
沼澤	足田	高谷	樋口	奥山	笹原	佐藤	高橋	菊地	樋口	田苗	今野	稲葉	鈴木	長谷川	青木	時田	大木	布施	山川	今野	氏名
小七	美津子	悦子	今朝蔵	正雄	俊一	良一	伸一	豊宗	奈美子	政一郎	国善	幹子	從藏	俊夫	久義	進	繁	昭一	淳子	慶作	

荒高かわら版

春季高校総体終了!

5月10日、11日に春季地区高校総体があり、荒砥高校からは8つの運動部が出場しました。地区大会を勝ち進み、6月の県大会に出場できる部もありました。3年生にとっては最後の大会で、それぞれの練習の成果を出せた部分と出せなかった部分があり、いろいろと思うことがあったと思います。その思いをこれらの生活につなげていき、がんばりたいと思います。

また、9月には秋季高校総体があります。これから1、2年生は、この大会に向けて練習を始めます。応援よろしくお願ひします。

体育祭間近!

6月21日に荒砥高校体育祭があります。荒砥高校3大行事の一つで、5月から準備に入っています。生徒一同、成功を目標にやっていきたいと思ひますので、当日のご参加応援よろしくお願ひします。

吹奏楽部からのお知らせ

吹奏楽部では、荒砥高校卒業生で吹奏楽部員だったかた、町内で音楽に携わったことのあるかたがたと演奏会をしたと考へています。参加対象としては、荒砥高校の卒業生であること、または町内で楽器を演奏できるかた、もしくは過去に楽器(吹奏楽)経験のあるかたとし、一緒に楽器を演奏したいかたを募集します。

なお、参加ご希望のかたで、ご自分の楽器をお持ちのかたは、左記までご連絡ください。(楽器は持っていないが参加したいというかたは、ご相談ください。)

■連絡先 荒砥高校吹奏楽部顧問 佐藤淳子 (☎85-2171)(ただし、平日午後4時〜7時の間のみ)

▼募集期間 6月24日(火)〜8月29日(金)

▼演奏会開催日 平成16年2月7日(日)の予定です。

*詳細は、広報しらたか7月号に掲載します。

その油断 火から炎へ 災いへ

平成15年度全国統一防火標語

外出先で **火災** が起きたらどうしよう?

デパートやホテルなどで火災にあったら、あわてないで行動しましょう



①

放送や、係の人の指示を聞きましょう。



②

煙にまかれないように姿勢を低くして、ハンカチなどで口や鼻を押さえます。



③

デパートや高いビルでは、階段で地上へ出ます。煙でおりられないときは、屋上へ避難します。



④

エレベーターは故障して閉じ込められる危険性があるので、階段で移動しましょう。

⑤

いったん避難をしたら、忘れ物があってももどってはいけません。煙や炎に巻き込まれてしまいます。



林野火災を起こさないために、次のことに注意しましょう。

- ▼ 枯れ草のある場所でのたき火はやめましょう。
- ▼ 風が強い時や空気の乾燥しているときのたき火はやめましょう。
- ▼ たき火から離れるときは、完全に火を消しましょう。
- ▼ たばこの投げ捨てはやめましょう。
- ▼ 火遊びをしないようにしましょう。
- ▼ いったん林野火災が発生すると、火の回りが予想以上に速く、煙にまかれてしまうことがあります。無理に消そうとせず、速やかに消防署に通報してください。



* 野焼きなどは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の改正により規制されています。

■問い合わせ 消防署白鷹分署 (☎85-5242)



地球がふるえたよ

- Aくん「あのよ、きんなよ、おれの家さ地震きたんだぜ。おうちゆれたんだよ。グラグラって！」
Bくん「ほだよ。ほくの家さもきたよ。ごはん食べた時。そしてよ、お母さんガスの火消したんだよ。」
Cくん「おうちのテレビさもきたよ。テレビの中ゆれたっけ。」
Dくん「Dのうちさもきたよ。せんせいの家さもきたが？」
- せんせい「きたよきたよ。おっかねがったねー。なして地震きたんべ？」
Cくん「地球ふるえたんだごで。地球ふるえっとうちも動くべ。」
せんせい「なして地球ふるえだなや？」
Cくん「あのよ、雲の上さオニいだったんだごで！ねー。」
Dくん「ほだ。わがった？せんせい。」
せんせい「???」

7月21日より稲荷ヶ丘町民プールを一般開放します

◎期間 7月21日(月)
8月20日(水)

＊ただし、8月13日(水)は休ませていただきます。
＊7月31日(木)は第40回白鷹町小・中学校及び町民水泳大会のため一般開放いたしません。町民水泳大会の詳細については、教育委員会までお問い合わせください。

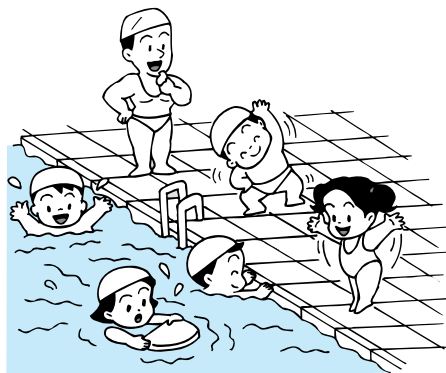
◎利用時間

午前10時～午後6時

＊正午から午後1時まででは施設し、閉場します。
＊小学生・中学生の利用は、午後4時までとします。(ただし、保護者が同伴する場合は、午後6時まで利用できます。)

※東中学校水泳部活動(現在使用中)により一般のかたのご利用を一時制限(コース制限等)させていただきます場合がありますので、ご了承ください。

◎注意事項



- 幼児が利用するときは、必ず保護者のかたが付き添ってください。
- 入水前には、体をよく洗ってください。
- プールでは、騒いだりふざけたりしないでください。
- 監視員の指示には、絶対に従ってください。
- 持ち物には、必ず名前、学校名を書いてください。

注意事項を守り事故が起きないように利用しましょう。

■問い合わせ 教育委員会生涯学習・スポーツ推進係(☎8516147)

「町報川柳」 間 樋口 一杯 選

佳作

間に合つてよかった胸をなで下ろす

畔藤 梅津

留守かしら茶の間のテレビだけ喋り

畔藤 昭吾

間接に聞いた話に腹を立て

高野 朝子

承知して間尺に合わぬ鉄を振る

黒鴨 齊藤

間違いを気付いて呉れるひとがいる

山口 渡部

リストラの間引き菜だけど美味いです

折居 海老名

老いの智恵 間を置く術を心得る

鮎貝 泉野

倦怠期狙っています隙間風

浅立 高橋

間尺には合わない農の地図を描く

浅立 湯沢

五十年夫婦の仲も間延びする

世田谷 遠藤

茶の間から笑い声する朝の靴

畔藤 川井

政治家の笑顔選挙の間だけ

横須賀 勝見

間の延びた返事が帰る倦怠期

荒砥甲 菊地

おしん見る茶の間手繰っている昔

小山沢 吉田

間仕切りに合わせ上手な古障子

畔藤 堀内

束の間の夢だ花好し団子好し

高岡 長岡

リストラに間引かれていた蟻の列

横須賀 菊地

旧友とあつと言う間の夢語り

鮎貝 横沢

痛み知らせずに間接税で来る

鮎貝 植木

生き方を間違えたかな自問する

鮎貝 土屋

六畳の間を老いの城とする

荒砥乙 土谷

子に渡す地図間道は消しておく

荒砥乙 高橋

何時の間にか癖になつたドッコイシ

浅立 志鎌

束の間の花のいのちよ人の世も

浅立 小形

受話器から伝染される風邪の声

北海道 渋谷

人間を立派につくる塩加減

荒砥乙 梅沢

母そして女・間で揺れている

畔藤 梅津

温かな家だ隙間から匂う

滝野 海老名

車間距離取って余生をあせない

浅立 梅津

真人間演じストレス溜めてます

高岡 長岡

軸 幸せの時間の中で降りる幕

一回課題 「石」 六月末日まで 「包む」 七月末日まで

一題三句はがきにて 届先 白鷹町荒砥乙四九四 菊地 克二まで

INFORMATION

情報

あらかると



役場は ☎85-2111

初夏の深山郷を楽しもう！
「のどかまつり」

初夏の一日、のんびりとのどか村で過ごしませんか。

▼いつ 6月22日（日）午前10時30分～午後3時

▼どこで いきいき深山郷

「のどか村」

▼内容 陶芸や和紙漉き体験のほか、トレッキング（さくらんぼ狩）や笹巻きづくり体験。地物野菜などの直売所。手打ちそばや山菜汁などの販売。流しソーメンや金魚すくい、無料宿泊券などが当たる抽選会などのお楽しみも予定し

ています。ぜひ、お出かけください。

■問い合わせ のどか村（☎85-0380）

東中学校学校開放日

皆さんに生徒の授業風景などの学校生活をご覧いただきたく、学校を一般のかたに開放します。ぜひ、お越しください。

▼いつ 6月20日（金）

▼時間 登校から下校まで

*当日は、午前中が普通授業、午後から中体連の壮行式があります。

▼対象 一般のかたどなたでも

■問い合わせ 東中学校（☎85-5531）

しらたかダンベラーズ
会員募集

しらたかダンベラーズは、ダンベル体操のほかに、エアロビクスやウォーキングなどで健康づくりを実践しているサークルです。健康づくりのために運動してみたいと考えているかた、仲間と一緒に健康づくりをやってみませんか。

▼年会費 3000円

▼主な活動 エアロビクス・ウォーキング・ダンベル体操など

*エアロビクスは登録制となり、毎月1000円の会費が必要です。また、エアロビクスを体験したいかたは、1回1000円で参加できます。皆さん一度お試しください。

▼当面の予定

・総会：6月24日（火）夜7時、中央公民館3階「鷹戸屋」、会費1500円（軽食を準備します）、しめきり6月19日（木）まで

・エアロビクス：6月17日（火）夜7時30分～9時、健康

康福祉センター

■申込・問い合わせ 健康福祉課健康推進係・佐竹、海老名（☎86-0210）

「ワクワクふる里体験隊」
を募集します

「ふる里子ども交流館」を拠点に、周辺の里山や農地をフィールドにさまざまな体験活動を行う「ワクワクふる里体験隊」を募集します。月1回の割合で「ワンパク体験教室」を開催し、子ども同士がさまざまな遊びや体験を通して交流を深めるとともに、地元のお年寄りとのふれあいを通じて世代間の交流を促進します。

▼対象 小学生、年長児（保護者が付き添える場合）

▼どこで ふる里子ども交流館（下山）

▼時間 午前10時～午後4時
▼開催日 6月22日（日）（年6回）

▼登録料 年3000円（ユニフォーム、研修材料費など）

*詳しくはお問い合わせください。

■申込・問い合わせ 白鷹ふる里体験塾（☎85-9531）

県立荒砥高等学校同窓会
関東支部設立25周年記念
行事開催します

関東地区には、荒砥高等学校の卒業生が1345名在住しており、あらゆる分野で活躍しています。今回、同窓会関東支部結成25周年を迎え、母校の吹奏楽部・応援団を招待し、日ごろの練習の成果を披露していただくことになりました。多くの同窓生に参加していただき、記念行事の盛会を期待しています。

▼いつ 7月27日（日）午前10時45分

▼どこで 笹川記念会館（東京都港区）

▼懇親会費 8000円

■連絡先 同窓会関東支部事務局（沼澤今朝夫方・☎045-861-4507）

白鷹町勤労者互助会
会員募集のお知らせ

町内で働く皆さんの福利厚生や生活安定を推進し、親睦・交流を図ります。主な事業としては、共済給付事業、レクリエーション事業、保養施設利用助成事業、融資事業などがあります。

鮎貝土地区画整理事業の造成工事に伴う

盛土材搬入について

鮎貝土地区画整理事業の本格的な造成工事の実施に伴い、6月中旬から11月下旬にかけて米沢市から大型ダンプトラックによる大量の盛土材が搬入されます。

搬入経路については別図のとおりとなりますが、沿線住民の皆さんには通過の際の音や振動で大変ご迷惑をおかけすることとなりますが、よろしくご理解とご協力をお願いします。

また、何台か連なってくる場合が予想されます。安全運転を心がけますが、道路の横断やすれ違いにあたっては、交通安全に十分ご注意ください。



■連絡先 山形県企業局置賜地区水道事務所（☎0238-38-2912）
鮎貝土地区画整理組合（☎85-3119）
役場建設水道課（☎85-6142）

▼加入資格 労働組合のない
中小企業事業主及び従業員

▼入会金 200円

▼会費 月300円

＊共済給付事業

例 結婚祝金：1万8000円、
傷病見舞金：休業90日以上2万9000円などがあります。

■申込・問い合わせ 商工観光課商工振興係（☎85-6136）

白鷹町商業活性化支援事業のお知らせ

町内業者が新たな取り組みによって、経営基盤の強化や経営革新等を行う場合に、その事業を支援する制度を創設しました。個々の事業者のスキルアップを支援することによって、町内商業の活性化を目指します。

▼支援内容（1と2をセットで実施）

1. 補助 事業費の2分の1を補助します。（事業費の下限は20万円。補助の上限は50万円）

2. 経営指導 補助事業実施後、その実績をもとに専門家の経営指導を行います。

▼補助対象者の資格要件

1. 町内に事業所と住所があるかた

2. 町税等を完納しているかた

▼申込先 商工観光課商工振興係（☎85-6136）

■問い合わせ 白鷹町商工会（☎85-0055）

白鷹町結婚資金借入金 利子補給金制度の お知らせ

金融機関から結婚資金の融資を受けたかたに対して、予算の範囲内で利子の一部を補給して、結婚を望むかたを支援します。

▼対象者

① 4月1日以降に金融機関から結婚資金を借り入れたかた（本人または生計同一の親）

② 町内に住所があるかた

③ 町税等を完納しているかた

▼対象となる結婚資金 次の金融機関から融資を受けた結婚資金が対象です。

山形銀行荒砥支店、殖産銀行荒砥支店、山形しあわせ銀行鮎貝支店、山形中央信用組合荒砥支店、JA山形おきたま町内各支店、荘内銀行長井支店、山形労働金庫長井支店

▼利子補給の額

①年度内に償還する結婚資金の利子の2分の1相当額(1円未満切り捨て)

②対象となる結婚資金の上限額300万円、貸付利率上限年利7%

▼交付対象期間 36月以内

▼交付申請 交付申請書に結婚の確認ができる書類、金融機関との金銭貸借契約書の写し、町税の納税証明書等を添付して申請してください。

*詳しくはお問い合わせください。

■申込・問い合わせ 商工観光課商工振興係(☎8516136)

第34回表装展

▼いつ 6月20日(金)~22日(日) 午前10時~午後5時(最終日は午後4時まで)

▼どこで 山形美術館(山形市)

*入場無料

医療福祉相談会

▼いつ 7月10日(木) 午後1時30分~4時

▼どこで 南陽市中央公民館

▼内容 講演、保健所栄養士

による講話

▼対象 潰瘍性大腸炎患者及びその家族

▼参加費 無料

■申込・問い合わせ 置賜保健所地域保険予防課保健支援係(☎023812213205)

アフリカへ毛布をおくる運動

昨年は、皆さんのご協力で15万9642枚の毛布をアフリカへおくることができました。今までに約310万枚の毛布がアフリカに届けられましたが、まだまだ毛布が必要です。ぜひ、現地のの人にとって「1枚のオアシス」である毛布の提供をお願いします。

▼収集日 6月22日(日) 午前9時~昼12時

▼どこで 荒砥地区公民館

▼支援物資 毛布(募金もお願いします)

*現地の人の手に届くまでの輸送費900円のご協力をお願いします。

▼次のような毛布はご遠慮ください

・穴があいた毛布や破れている毛布

・綿毛布やベビー毛布

・古着などの毛布以外のもの
・汚れの激しいものは洗濯をお願いします

■問い合わせ 「アフリカへ毛布をおくる運動」置賜地区実行委員会(☎0701509113292)

女川原子力発電所見学会参加者募集

▼いつ 7月12日(土) 午前7時~午後6時

▼見学場所 東北電力 女川原子力発電所

▼参加費 1000円(昼食代)

▼申込方法 はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を書いてお申し込みください。

▼募集人数 40人(応募多数の場合は抽選)

▼しめきり 6月30日(月) 必着

■申込・問い合わせ 〒99218560東北電力米沢営業所お客様サービス課(☎023812219466)

消防学校

1日防災体験入校

防災学習館と消防学校の施設を開放し、ゲームをしながら消防ポンプ車の乗車体験や

国税だより

税務職員(税務大学校生)を募集します

人事院・国税庁では、国家公務員採用Ⅲ種(税務)試験による職員を募集しています。試験に合格し採用されたかたは、全員が税務大学校に入校し、研修を受けた後、税務署に配属になります。

▼受験資格 昭和58年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれたかた

▼試験の程度 高校卒業程度

▼受験申込期間 7月1日(火)~8日(火)

▼受験申込書提出先 希望する受験地の人事院地方事務局(所)

▼試験日

・第1次試験 9月7日(日)
・第2次試験 10月16日(水)~10月23日(木)までの間の指定する1日

*申込用紙などの詳しい内容については、お問い合わせください。

■問い合わせ 長井税務署(☎84-1810)

放水体験、地震体験などをしていたできます。

ご家族、子供会など多数の参加をお待ちしています。

▼いつ 8月10日(日) 午前10時~午後3時

▼どこで 山形県消防学校(三川町)

▼受付期間 7月15日(火)~31日(木)

▼募集人数 先着100人

*電話でお申し込みください。

▼申込・問い合わせ 山形県消防学校(☎023516612022)または、防災学習館(土日のみ・☎02351

不動産を競売します

66-4626)

▼物件 米沢市ほかの宅地、建物、農地など約50件

▼物件明細書閲覧期間と場所 7月2日(水)まで山形地方裁判所米沢支部

▼入札期間 6月20日(金)~7月2日(水) 午後5時

▼入札場所 山形地方裁判所米沢支部(郵送可)

▼開札日時 7月9日(水) 午前10時

■問い合わせ 山形地方裁判

所米沢支部 (☎0238-2212165)

リサイクル製品の 欲しいかたへ

置賜広域行政事務組合リサイクルプラザでは、自転車や家具などの再生品の提供を実施しています。リサイクル製品の欲しいかたは、置賜広域行政事務組合リサイクルプラザへ申し込みしてください。直接品物を見て、希望のものに申し込み、希望者多数の場合は抽選となります。
なお、1世帯につき自転車

1台、家具1点を限度とします。再生品は提供数の変動にもよりますので、おおむねの目安としています。

6月・7月期

▼提供品 自転車20台、家具類15点

▼展示期間 7月19日(土)まで

▼抽選日 7月23日(水)

▼引渡しめきり 8月2日(土)

*詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ 置賜広域行政事務組合千代田クリーンセン

ター (☎0238-5714004)

裁判所事務官採用Ⅲ種 試験の受験者募集

▼受付期間 7月14日(月)～22日(火)

▼第1次試験日 9月14日(日)

▼受験資格 昭和57年4月2

日から昭和61年4月1日まで

に生まれたかた

*詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ 山形地方裁判所事務局総務課人事第一係 (☎023-623-9511)

消費税が変わります

消費税法の中小企業に対す

る特例措置は、次のとおり改

正されることとなっています。

▼事業者免税点の適用上限の引き下げ

納税義務が免除される基準

期間における課税売上高が1

千万円(現行3千万円)に引き下げられます。

とができる基準期間における課税売上高の上限が5千万円(現行2億円)に引き下げられます。

簡易課税とは、その課税期間における課税標準額に対する消費税額を基にして、仕入

控除税額を計算する制度です。

▼適用開始課税期間

これらの改正は、個人事業者は平成17年分から、事業年度が1年である法人については、平成17年3月決算分から適用されます。

*基準期間とは、個人事業者についてはその前々年度をいい、法人についてはその事業年度の前々事業年度をいいます。したがって、個人事業者の平成17年分の基準期間は平成15年分、事業年度が1年である法人の平成17年3月決算分の基準期間は平成15年3月決算分となります。

*詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ 長井税務署 (☎84-1810)

6・7月のパソコン講習会

期日	時間	予定の講習会	内容
6月25日(水) 6月26日(木) 6月27日(金)	午前10時～ 午後5時	さあ、やってみよう！ 文書作成	ワード(文書作成)の基本操作を勉強します。 役に立つ案内文書を作ってみましょう。
7月14日(月) 7月15日(火) 7月16日(水)	午前10時～ 午後5時	仕事に役立つ 簡単エクセル	エクセル(表計算)の基本操作を勉強します。 基本をおさえれば、いろんな「表」が作れます。

▼対象 20歳から64歳
(求職者のかたを優先させていただきます)

▼定員 20人

▼受講料 無料

▼テキスト代 実費

■会場・問い合わせ

白鷹町総合情報センター
(☎86-0151)

戸籍の窓

●4月23日▶5月22日

ご結婚おめでとう

氏名	住所
(平井 清重)	畔藤
(渡部 かおる)	下山
(沖 義美)	鮎貝
(沖 千春)	愛知県
(鈴木 義幸)	鮎貝
(高橋 牧子)	長井市
(色摩 正一)	南陽市
(鈴木 純一)	横田尻
(鑑 真弥)	横田尻
(安部 典子)	下山

こんにちは赤ちゃん

住所	父母の名	子の名
浅立	岡田 生美 猛裕	紳之介
広野	新野 幸子 博奈々	真菜
山口	岡部 修美子 恵美子	ち翔
高玉	片山 範子 久慶	みず端
畔藤	衣袋 弘子 一直	こう弘
萩野	紺野 晴枝 稔和	こう倅
大瀬	後藤 男子 夏澄	ひびき響

お く や み

住所	氏名	年齢
荒砥乙	梅 津 重雄	76
山口	大 瀧 よし	83
荒砥甲	成 原 しけ	85
横田尻	後 藤 みよ	81
高岡	西 村 道夫	70
荒砥乙	児 玉 あき	89
中山	川 部 春藏	81
畔藤	梅 津 七郎	86
荒砥乙	中 嶋 雅美	65

深山和紙。町教委発行「白鷹町の文化財」によれば、かつて詩人真壁仁は「深山の和紙は、化粧を知らない村娘のように素朴であたたかい」と評した。本県において、和紙づくりに関し伝統工芸技術として無形文化財に指定されているのは、本町深山の和紙づくりのみである。楮を原料として何百年も昔ながらの製造工程を引き継いでおり、戦後においても深山には30戸以上の紙すき生産者が存し、その仕事ぶりは、お話によれば、紙をすく厳冬の仕事場には、紙をすいている間は家人もその場には入れないほど精神を集中する匠の仕事であった。今もそうであろう。また、歴史的に、戦前戦後を通し深山

利である。

これらの歴史から、われわれは学ぶべきことが大いにある。今、本町においては食の安

町長随想 27

しらたか春夏秋冬

「深山和紙から学ぶこと」

において和紙づくりの伝統を続けられたのは、原料の楮（置賜一円から求めた）と製品（和紙）を物々交換という流通の商法で乗り切ったからという。単純な貨幣処理によらない地域におけるお互いの智恵の勝

全と安心、そして高付加価値の農業を求めするため、白鷹ブランドの創出を基とし、環境保全型農業や地産地消等を進めている。本町は県内一の酪農王国である。その排出するたい肥資源の智恵ある活用は

耕種農家の土づくりに切り離せないことであり、農産物の良質生産を図るため、まさに白鷹ブランド創出の力ぎを握る。現実的には、これは経済上の流通として処理されてい

る。

これらのために、かつての深山の和紙生産者と楮育成農家の経済関係を、同じ形にする必要は全くないが、相互依存関係を単なる貨幣経済の流通によるのではなく、相互に発展が可能となるよりよい地域通貨的流通関係の智恵を出せないだろうか。そしてこれらの考え方は、けっして農業分野に限るものではない。

今は、経済活動はまさに国家的である。しかし、このような時代だからこそ、生き残るために地域の再生に結びつく地域内の発展的な独自の仕組みづくりに必死に知恵を出す必要がある。

橋本光記

▼インターネットが普及し、仕事などでも電子メールを使うかたも多いのではないだろうか。先日、あるホームページにメールに関するアンケートの結果が掲載されていました。そのアンケートによるとメールのやり取りの中で、迷惑と感じるのは、「大きな添付書類がついたメール」や「件名のないメール」など、どれも受ける側の立場に立つて考えれば防げるものでした。▼クリック一つで遠く離れた相手まで簡単に送れる時代。でも、マナーは簡単に忘れたくないものです。（くろさわ）



広報しらたかは再生紙を使用しています。